PRESS RELEASE

2026 年 11 月 26 日

アッヴィ、PRIDE 指標 2026 で最高位の「ゴールド」を 6 年連続受賞。併せて、「レインボー認定」を 4 年連続受賞

― インクルーシブな環境づくりを社員一人ひとりが推進

― 従業員リソースグループ「PRIDE」が社内外でインクルージョンの広がりに貢献

アッヴィ合同会社（本社：東京都港区、社長：ティアゴ・カンポス ロドリゲス）は一般社団法人 work with Pride が 2026 年 11 月 25 日に発表した PRIDE 指標 2026 で、最高位の「ゴールド」を 6 年連続で受賞したことをお知らせします。さらに自社の枠を超え、他の企業・団体などと連携して LGBTQ+の人々が自分らしく働ける職場・社会づくりに取り組む企業を評価する「レインボー認定」を、4 年連続で獲得しました。

アッヴィは、ダイバーシティ＆インクルージョンを大切にし、多様な背景や考え方を尊重しながら、全ての社員が互いに尊厳と敬意を持って接し、一人ひとりが持てる力を発揮できるインクルーシブな環境づくりに取り組んでいます。従業員リソースグループ（Employee Resource Group／ERG）は、社員主体の活動を通じて、こうした環境づくりを推進しています。PRIDE もその一つとして、映画上映会やパネルディスカッションなどの社内イベントやトレーニングを通じて、LGBTQ+への理解促進やアライの輪を広げる活動を推進しています。

PRIDE は 2026 年、LGBTQ+への理解や認知を広げることにとどまらず、学びや対話を一人ひとりの行動につなげることを重視し、活動をさらに発展させました。Tokyo Pride への参加を通じて LGBTQ+に関する 550 件を超える声を集め、その結果から見えてきた「世代間格差」に着目。アッヴィを含む製薬企業が連携し、LGBTQ+への理解促進に取り組む「Pharma for PRIDE」では年 2 回、継続的に勉強会を開催しており、6 月には「世代間の壁を作らない LGBTQ+のインクルージョン」をテーマに、他社の ERG とも連携しながら、世代を超えて理解を深める機会を設けました。さらに、他の企業による LGBTQ+啓発アライアンスとの情報交換や日系製薬企業などとの連携を進めるとともに、九州レインボープライドにも参加し、さまざまな人や組織、地域とのつながりを広げています。

社長のティアゴ・カンポス ロドリゲスは結果を受けて次のようにコメントしています。「4 年連続でダブル受賞という評価をいただけたことを、大変うれしく思います。継続して高い評価をいただけていることは、インクルーシブなカルチャーがアッヴィにしっかりと根づいていることの証しだと受け止めています。PRIDE チームの継続的な取り組みと、社員一人ひとりのインクルージョンへの日々の取り組みが、働きがいのある職場環境につながり、多様な視点から患者さんに価値を届ける力となっています。これからも、誰もが自分らしく力を発揮できるインクルーシブな職場環境づくりをさらに進めてまいります」

PRIDE 指標について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ+など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために work with Pride が 2016 年に策定した日本で初めてとなる LGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。

Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の 5 つの指標で構成されており、年度ごとに設定された評価対象期間内に実施された取り組みが、各指標内で指定の要件を満たしていれば点数が付与され、点数により、ゴールド、シルバー、ブロンズとして企業･団体が認定されます。

レインボー認定について

LGBTQ+など性的マイノリティが自分らしく働ける職場・社会づくりの実現に向け、自社単独の取り組みでできる範囲を超えて、国・自治体・学術機関・NPO/NGO などとの、セクターを超えた協働を推進する企業・団体を評価する評価指標です。

work with Pride について

一般社団法人 work with Pride は、企業などの団体における LGBTQ+など性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象に、LGBTQ+に関するカンファレンスの開催や、『PRIDE 指標』、『レインボー認定』の運用等を行っています。

https://workwithpride.jp/

Pharma for PRIDE について

LGBTQ+をはじめ、誰もが安心して働ける心理的安全性の高い職場・業界を実現するため、より多くの社員への啓発に加え、製薬業界全体での啓発を目指すことを目的に、2022 年に発足したアッヴィを含む複数の製薬企業による啓発アライアンスです。

アッヴィについて
アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、精神・神経疾患、がん、さらに美容医療関連のアラガン・エステティックスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、www.abbvie.com をご覧ください。Facebook、Instagram、X や YouTube や LinkedIn でも情報を公開しています。

日本においては主に、免疫疾患、肝疾患、精神・神経疾患、がん、アイケアの領域、さらに美容医療関連のアラガン・エステティックスのポートフォリオで、製品の開発と提供に取り組んでいます。アッヴィの詳細については、www.abbvie.co.jp をご覧ください。Facebook、Instagram や YouTube でも情報を公開しています。

アッヴィの ERG PRIDE の活動の詳細はこちらからご覧いただけます。
https://www.abbvie.co.jp/join-us/life-at-abbvie/employee-resource-groups/abbvie-pride.html